



5弦仕様FRB-85はジョイント部での振動伝達特性を損なうことなく、ハイボジションの操作性を更に高めた設計にリファインされた。左手にストレスをかけずスムーズなフィンガリングで弾けるナット幅42mmのローズ指板ネックが、1サイズタイトにリシェーブされたラージサイズFRBボディにリライドな接合面がジョイントでされている。ボディの厚みも応答性を高め、豊かな鳴りを得ることを目的に40mmに設定。ピックアップはアクティブタイプ「FGL」で、ブリッジには5弦ベースのスタンダード規格となったリッドボディナ18mm設定の「J510B-5」がマウントされている。

FRB-85

¥85,000

NECK:Maple,864mm Scale,Bolt-On
FINGER BOARD:Rosewood,
24F.,350R

BODY:Sen 40mm
PICK UP:FGL-JJ
CONTROL:Volume,1Balancer,
1Treble,1Bass
(Active Tone Control
New TC-9500)

BRIDGE:J510B-5

- Bストリクス
- ロングスケール
- アクティブ・トーンコントロール

アクティブ・トーンコントロール New TC-9500

FGLピックアップを主体とするアクティブピックアップ専用ベース用アクティブ・トーンコントロール。サーキットマスター、ボリューム、バランス、トレブルベースの4コントロールで徹底されており、2つのピックアップの出力を好きな音量でブレンドできる「Bass」にはゲイン落ちのないMINタイプのカーブが使用されている。トレブルとベースはセンタークリックで印刷されたバースと同等にフラット・ポジションとなっている。フラット・ポジションのレベルを基準にマスターボリュームでゲイン調整し、トレブル/ベースで音を好み、聴きあえるというアプローチが、アンプやミキサーに負荷をかけるプロセスを回避する。EQ特性が更にリファインされたNew TC-9500は、FRBシリーズのコンビネーションにより驚異的なサウンドコントロールからダイナミックな音域まで幅広いアプローチが可能だ。



ジョン・カウエツンやロバート・シストのアイドリング的存在である「タワー・オブ・バベル」のロ・ブレステリアなど評価を高めるワージタイプのFRBベース。FRB-85の4弦バージョンであるFRB-75は広がりと言行きのある重低音。特にロー・ボジションではボトムに効いた深い響きを開かせてくれる。アクティブ・ピックアップ「FGL-JJ」とEQ特性がチューンナップされたアクティブ・トーンコントロール「New TC-9500」のコンビネーションは要求されるトーン・キャラクターを即座に実現可能だ。

FRB-75

¥75,000

NECK:Maple,864mm Scale,Bolt-On
FINGER BOARD:Rosewood,
24F.,350R

BODY:Sen 40mm
PICK UP:FGL-JJ
CONTROL:Volume,1Balancer,
1Treble,1Bass
(Active Tone Control
New TC-9500)

BRIDGE:J510B-4

- ロングスケール
- アクティブ・トーンコントロール

FGLベース・ピックアップ

ローインピーダンスのベース用アクティブピックアップ。4弦専用タイプと5弦兼用の1タイプ。6.5kΩタイプというインプットが用意されている。高域音響をきれいに増え、低音がブーミーになり過ぎない。さらに独自のクワイアリングがなされた基本特性は、中域増幅をさらに強いノイズは全てカットされる。ダイナミックレンジが広く、強弱はジョーバーからマイルドでタイトなフィンガリングまで幅広く対応し、ベスト・タオリティーのサウンドを実現してくれる。